

問1	日本の歴史における、弥生時代の社会の様子を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 （2024年 山口県公立入試 類似）			
	1. 衣類に用いる素材として麻に代わり綿（木綿）が全国的に普及し、庶民の生活水準が大きく向上した。	2. 大陸から稲作の技術が伝わり、水田の近くで共同生活を送る「むら」と呼ばれる集落がつくられるようになった。	3. 日本列島がまだ大陸と陸続きであったため、人々はナウマンゾウなどの大型の動物を追って移動しながら生活していた。	4. 農業の生産力を高めるために、同じ耕地で一年に二種類の作物を栽培する二毛作の技術が全国的に広まった。
問2	弥生時代の代表的な遺跡である佐賀県の吉野ヶ里遺跡では、集落の周囲に深い壕（ほり）や木製の柵が巡らされ、高床倉庫や物見櫓などが計画的に配置されています。このような、外敵や野生動物の侵入を防ぐために周囲を囲んだ集落の形態を何と呼びますか。 （2025年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 寝殿造	2. 国府	3. 環濠集落	4. 門前町
問3	弥生時代に本格的に始まった稲作において、収穫の際に用いられた石包丁の使用方法について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2017年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 稲の穂の部分を摘み取るために用いられた	2. 稲を根元から刈り取るために用いられた	3. 収穫した後の脱穀を行うために用いられた	4. 土を掘り返して苗を植えるために用いられた
問4	奈良県などの古墳から出土する銅鏡などの考古資料は、当時の中国の王朝から邪馬台国の女王へ贈られたものである可能性が検討されています。中国の歴史書には、卑弥呼が「親魏倭王」の称号とともに百枚の銅鏡を授かったという記述がありますが、このとき外交関係を結んでいた中国の王朝名を答えなさい。 （2021年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 秦	2. 唐	3. 魏	4. 隋
問5	3世紀前半の倭（日本）の様子を伝える中国の歴史書『魏志倭人伝』において、国内で続いていた大きな乱れを鎮めるために、多くの国々によって共立されたとされる女王の名前を答えなさい。 （2026年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 北条政子	2. 持統天皇	3. 推古天皇	4. 卑弥呼
問6	弥生時代に大陸から稲作とともに伝えられた金属器のうち、強度が非常に高く、主に武器や工具、木製農具の刃先などの実用的な道具として用いられたものはどれですか。 （2023年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 打製石器	2. 青銅器	3. 鉄器	4. 磨製石器
問7	3世紀の倭（日本）において、邪馬台国の女王である卑弥呼が中国の魏へ使節を送った目的や、その当時の様子を説明したものとして、正しいものはどれですか。 （2023年 大分県公立入試 類似）			
	1. 卑弥呼はまじないを用いて人々を従えて国を治め、魏の皇帝から「親魏倭王」の称号や金印、銅鏡などを授かった。	2. 卑弥呼は中国の皇帝に対して、倭国内での地位を認めさせるのではなく、対等な立場での外交関係を求めて使節を送った。	3. 卑弥呼は鉄製の武器や農具を大量に輸入するために、朝鮮半島の楽浪郡を通じて後漢の皇帝へ朝貢を行った。	4. 卑弥呼は九州北部の奴国を統一し、大陸の優れた仏教文化を取り入れるために隋へ小野妹子を派遣した。
問8	弥生時代に本格的に始まった稲作において、実った稲の穂先のみを摘み取って収穫するために使われた磨製石器を何というか。 （2016年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 打製石斧	2. 石匙	3. 石鏃	4. 石包丁
問9	弥生時代の遺跡の復元資料において、茅（かや）などの植物で葺かれた屋根が地面に接するほど低く設置され、地面を掘り下げて基礎としている住居が見られます。この住居と、同じ時代に稲などを保管するために作られた「高床倉庫」の構造上の最大の違いは何ですか。 （2018年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 住居は木材を一切使わずに石だけで作られているが、倉庫は木材を中心に作られている	2. 住居は円形のものしかないが、倉庫はすべて三角形の形をしている	3. 住居は地面を掘り下げて床を作っているが、倉庫は柱によって床を高い位置に設けている	4. 住居は瓦で屋根を葺いているが、倉庫は茅や草を用いて屋根を葺いている
問10	弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、銅剣や銅矛、銅鐸などの青銅器は、時代が進むにつれて本来の武器としての役割から変化し、どのような目的で用いられるようになりましたか。 （2020年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 豊作などを祈るための祭りの道具	2. 定期市で品物を交換するための貨幣	3. 仏教の教えを広めるための儀式用具	4. 巨大な古墳を築造するための土木用具
問11	3世紀に邪馬台国の卑弥呼が、中国の魏へ使節を送り「親魏倭王」の称号や銅鏡などを得た背景について、当時の日本の状況を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 （2021年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 国内の諸勢力が争う中で、中国という大国の後ろ盾を得ることで自らの権威を高める必要があったため	2. 日本の優れた絹織物を中国全土に普及させ、大陸での市場独占権を皇帝に認めてもらうため	3. 魏の軍勢力を直接日本に呼び寄せ、反対勢力を武力で一掃して一気に領土を拡大しようとしたため	4. 中国が日本に対して朝貢を強制し、従わない場合は貿易を禁止すると通告してきたため
問12	弥生時代の代表的な遺跡である佐賀県の吉野ヶ里遺跡について、その集落の構造を説明した記述として最も適切なものを次から選びなさい。 （2023年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 交易を円滑にするため、海岸線に沿って長い石垣が築かれ、港の機能を中心としている。	2. 収穫した稲をネズミや湿気から守るため、床を高くした高床倉庫が集落の中心に配置されている。	3. 大規模な公共事業を行うため、周囲の山を削って平地を作り、規則正しく住居が並んでいる。	4. 外敵の侵入や攻撃を防ぐため、集落の周囲に深い溝（濠）を掘り、さらに柵を巡らせている。
問13	3世紀の日本において、30余りの小国を従えていた邪馬台国の女王は、中国の王朝である魏に使者を送りました。この女王が魏の皇帝から授かった称号として正しいものはどれか。 （2018年 福島県公立入試 類似）			
	1. 漢委奴国王	2. 倭王武	3. 征夷大將軍	4. 親魏倭王
問14	大陸から稲作の技術が伝わったことで、人々の生活や集落の様子は大きく変化しました。この時期の集落において、収穫した食料を管理・保存するために設けられた特徴的な施設として適切な名称を選びなさい。 （2021年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 高床倉庫	2. 環濠集落	3. 竪穴住居	4. 前方後円墳